

## Guam派遣を終えて

和田 光生 (中学2年)

僕たちは3月25日から一週間、派遣生としてグアムに行ってきました。僕はグアムに行く前、カウンターパートや家族と英語でしっかりコミュニケーションを取れるかとても不安でした。僕は日本でも他の派遣生の人に比べて話すことが得意ではなかったので、余計に不安でした。

しかし、グアムの人たちはとても優しく、僕にわかるように簡単に説明をしてくれたり、僕の下手な英語を一生懸命理解しようとしてくれました。そのおかげで、僕はきちんとグアムの人たちとコミュニケーションを取ることができました。

フリーデイは、まずカウンターパートの Nico と彼の家族と一緒に、学校の隣にある教会に行きました。教会に行くのは初めてだったので、とても良い経験になりました。その後、とてもきれいなビーチに連れて行ってもらい、Nico と一緒にジェットスキーやカヤックを楽しみました。グアムに着いた翌日がフリーデイで、仲良くなれるかとても心配でしたが、一緒に楽しんでいるうちに自然と仲良くなりました。

また学校では、生徒のみんなが僕にたくさん話しかけてくれ、沢山のひとと仲良くなれました。僕がグアムの学校で一番驚いたことは、生徒がみんなスナックを食べていたり、日本とは違って学校がとても自由だった事です。授業ではチャモロのダンスを教えてもらい、パフォーマンスの時に円になって柏生とカウンターパートと一緒に踊りました。他にも、イベントでラテストーンやココナッツについてのチャモロ文化について知ることができ、とても良い経験になりました。

帰国前日の夜には、ゆりのさんのカウンターパートの Chloe の家に集まり、みんなで一緒にテレビゲームをして楽しみました。そこで他の人のカウンターパートともとても仲良くなることができました。

そして最終日、Nico と家族と最後の昼食を食べた後空港に行きました。

最後に、たくさんの事をしてもらった Nico と両親とハグをして別れました。今回の派遣を通して色々な事を学ぶことができました。これらの学んだ事をこれからの人生に活かしていきたいです。

